

日本呼吸器学会中国四国支部 「肺の日」記念 市民公開講座

「肺の健康を考えるーあなたの肺の健康診断ー」をテーマに市民公開講座を開催します。呼吸に大切な肺の健康を守るための講演とともに皆さんの「肺年齢」を測定いたします。多数のご参加をお待ちしております。

- 【開催日時】 平成22年7月17日(土) 13:30～16:00
- 【開催場所】 徳島東急イン 6階「阿波」
徳島県徳島市元町1-24
※会場は変更の可能性があります
- 【参加費】 無料(予約・整理券不要)
- 【対象者】 市民一般、医療関係者
- 【問い合わせ】 徳島コンベンションサービス Tel.088-626-1884

マタニティヨガクラスのご案内

平成21年11月より、当院で健診を受けている妊婦さんを対象に「マタニティヨガクラス」を開設しております。

マタニティヨガとは、ヨガの原理に基づき、妊婦の心と体の調和を図り安産へと導く安全で効果的な体操です。マタニティヨガ指導の資格を持つ当院助産師3名が担当していますので、より安心して参加いただけると思います。参加料は、4月1日より1回1050円となっております。詳細に関しましては、東棟3階(Tel.088-633-9331)にお問い合わせ下さい。



【徳島大学病院フォーラム2010春～腰痛・がん～】のご報告

平成22年2月13日、当院は、NPO法人徳島医学研究・教育支援機構及び社団法人徳島新聞社との共催により、「腰痛とがん」をテーマに、市民公開講座【徳島大学病院フォーラム2010春】を『あわぎんホール』において開催し、約800名の県民が参加されました。

今回のフォーラムは前回のアンケートで特に要望の多かった「腰痛」、「がん」をテーマに2部構成で開催することとなりました。

山川征前病院長の挨拶に始まり、前半は「腰痛総論」「腰痛の手術」と題して、加藤整形外科副科長が講演を行いました。続いてリハビリテーション部の高田副部長、中尾理学療法士の骨粗鬆症を原因とする腰痛について、腰痛予防のための具体的な運動療法についての講演があり、参加者は熱心にメモを取っていました。

後半はがん診療連携センター・宇都宮センター長司会のもと、「切らずに治すがん治療」と題した同センター・生島副センター長の講演があり、続いて同センター・古本副センター長、同センター緩和ケア部門・藤山部門長、食道・乳腺甲状腺外科長尾助氏が、昨年から国内のワクチン接種が始まった子宮頸がんの予防のほか、女性がかかるがんを代表する乳がんの最新医療、また、緩和ケアについての講演を行いました。

本フォーラムは県民の健康的な運動療法についての講演があり、参加者は熱心にメモを取っていました。

ことを目的として今回で4度目の開催。年々県民の関心が高まる中、今回も盛況のうちに終了することができました。



当院で子宮頸がん予防のための[HPVワクチン]接種開始

近年、HPV(ヒトパピローマウイルス)が子宮頸がんの原因であることが明らかとなり、子宮頸がんのほとんどにHPVが関与していることが明らかとなりました。このことから、HPVワクチンの開発が進められ、平成21年11月にHPVワクチン[サーバリックス]が認可されました。

HPVは現在、100以上の型が確認されていますが、子宮頸がんを誘起するハイリスク型の中では

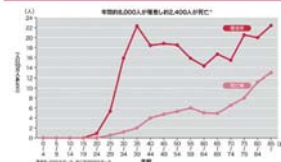
16型、18型が多数を占めています。サーバリックスの接種によりこの16型、18型に対する免疫が獲得されます。これにより、日本での子宮頸がんの7割は予防可能となると推定されています。

子宮頸がんは初発症状に乏しく、日本では年間約8,000人が子宮頸がんを発症し、年間約2,400人の方が命を落とされています。また、20代、30代といった若年女性での発症が増加してきていること

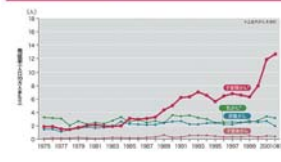
も大きなポイントです。

徳島大学病院でもHPVワクチンの接種を平成22年3月から開始します。投与年齢は10歳からで、免疫を獲得するのに3回の接種が必要です。関心のある方は産科婦人科(088-633-7175)までお問い合わせください。

子宮頸がんの罹患率と死亡率(日本人女性)



日本における20～29歳の女性10万人当たりの各種がんの発症率推移



日本における30～39歳の女性10万人当たりの各種がんの発症率推移



臨床試験管理センターからのお知らせ 治験に参加しませんか? お問い合わせ先/臨床試験管理センター Tel. 088-633-9294

【現在、治験への参加をお願いしている病気は次の通りです】

- 筋萎縮性側索硬化症
- 再発・進行乳癌
- 肺動脈性肺高血圧
- 進行再発結腸・直腸癌
- うつ病
- 関節リウマチ
- 慢性心不全
- 多発性骨髄腫
- 肝細胞癌
- 潰瘍性大腸炎
- MERAS

また、メタボリックシンドロームの方を対象に、食品に関する臨床試験も行っております。薬による治療が優先されると考えられる場合、基準に当てはまらない場合など、ご参加頂けない場合もありますが、どうぞお気軽にお問い合わせください。